

アーヤトルクルシーのおはなし

- ・クルアーンのなかで、いちばん、よいアーヤ（せつ）といわれているのが、アーヤトルクルシー（ぎょくざせつ）です。
- ・よげんしゃさま（サッラッーフ アライヒ ワサッラム）は、アーヤトルクルシーを、いつもれいはい（サラ）のあとによむひとは、かならずてんごく（ジャンナ）にはいる、とおっしゃいました。
- ・あるとき、アブー・フライラというひとが、よげんしゃさま（サッラッーフ アライヒ ワサッラム）にたのまれて、ザカート（みんなからのきふ）を、じぶんのいえであずかっていた。あるひ、しらないおとこがきて、そのザカートをとろうとしたので、アブー・フライラさんがそのおとこをつかまえて、「おまえを、よげんしゃさま（サッラッーフ アライヒ ワサッラム）のまえにつきだしてやる！」という、そのおとこは、「よる、ねるまえに、アーヤトルクルシーをよめ。そうすれば、アッラーのもとから、てんしがきて、いつもおまえをまもり、あさになるまで、シャイターンはちかづかないだろう。」といいました。これをきいたよげんしゃさま（サッラッーフ アライヒ ワサッラム）は、「それはシャイターンです。かれは、おおうそつきですが、あなたにいったことはほんとうです。」とおっしゃいました。
- ・あさに、アーヤトルクルシーをとなえると、そのひのよるになるまで、アッラーにまもってもらえます。そして、よるにとなえると、つぎのひのあさになるまで、まもってもらえます。
- ・アーヤトルクルシーには、アッラーのびめいが4つ、でてきます。それは、アル ハイユ、アル カイユーム、アル アリー、アル アズィームです。

☆みなさんも、このアーヤを、いつも、れいはいのあとと、よる、ねるまえによむようにしましょう！！☆

アーヤトルクルシー

アッラーフ ラー イラーハ イッラー フワルハイユルカイユーム

アッラー、かれのほかにかみはなく、えいえんにしぬことなく、すべてのものをたすけられるおかた。

ラー タアフズフー スィナトゥーワ ラー ナウム

けって、おねむりになることはない。

ラフー マー フィッサマーワーティ ワ マー フィルアルドゥ

てん ち
天にあるものも、地にあるものも、すべてかれのもの。

マンーザッラズィー ヤシュファウ インダフー イッラー ビズニヒ

かれのゆるしなしには、だれもとりなすことはできない。

ヤアラム マー バйна アイディーヒム ワ マー ハルファフム

まえのことも、あとのことも、すべてごぞんじのおかた。

ワ ラー ユヒートゥーナ ビシャイインーミン イルミヒー イッラー ビマー シャー

かれがおのぞみにならなければ、かれらは、かれについてなにもすることはできない。

ワスィア クルスィーユフッサマーワーティ ワルアルドゥ

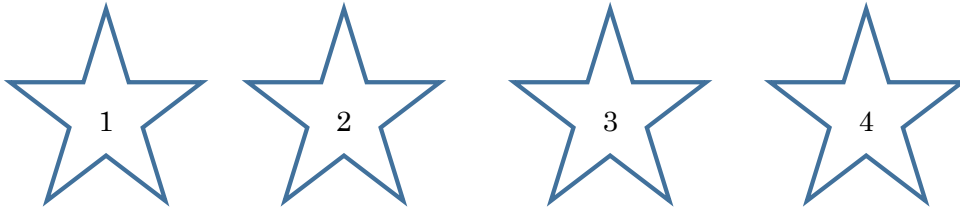
かれのぎょくざは、すべてのてん ち
天と地をおおってひろがり、

ワラー ヤウードフー ヒフズフマー ワ フワルアリーユルズィーム

この2つをまもって、つかれもおぼえられない。かれは、しこうにして、しだいであられる。

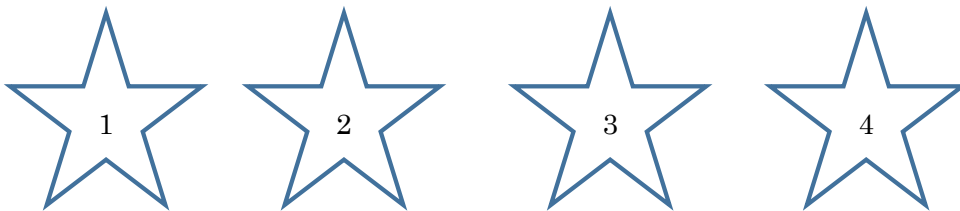


アーヤトルクルシーをいえた日に、シールをはろう！

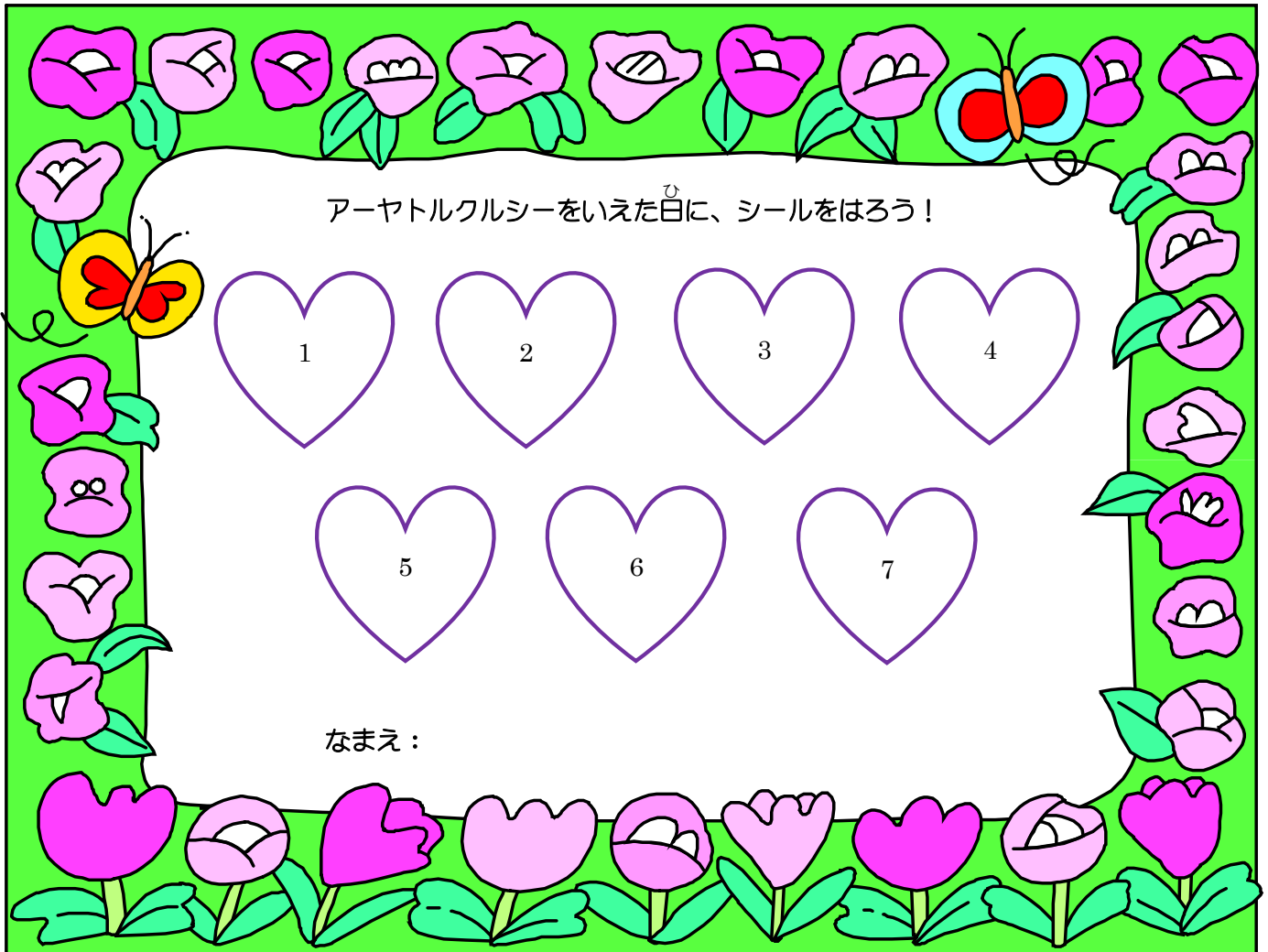


なまえ：

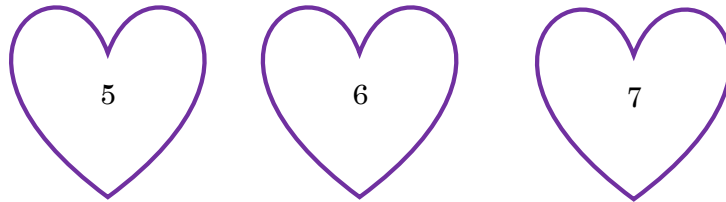
アーヤトルクルシーをいえた日に、シールをはろう！



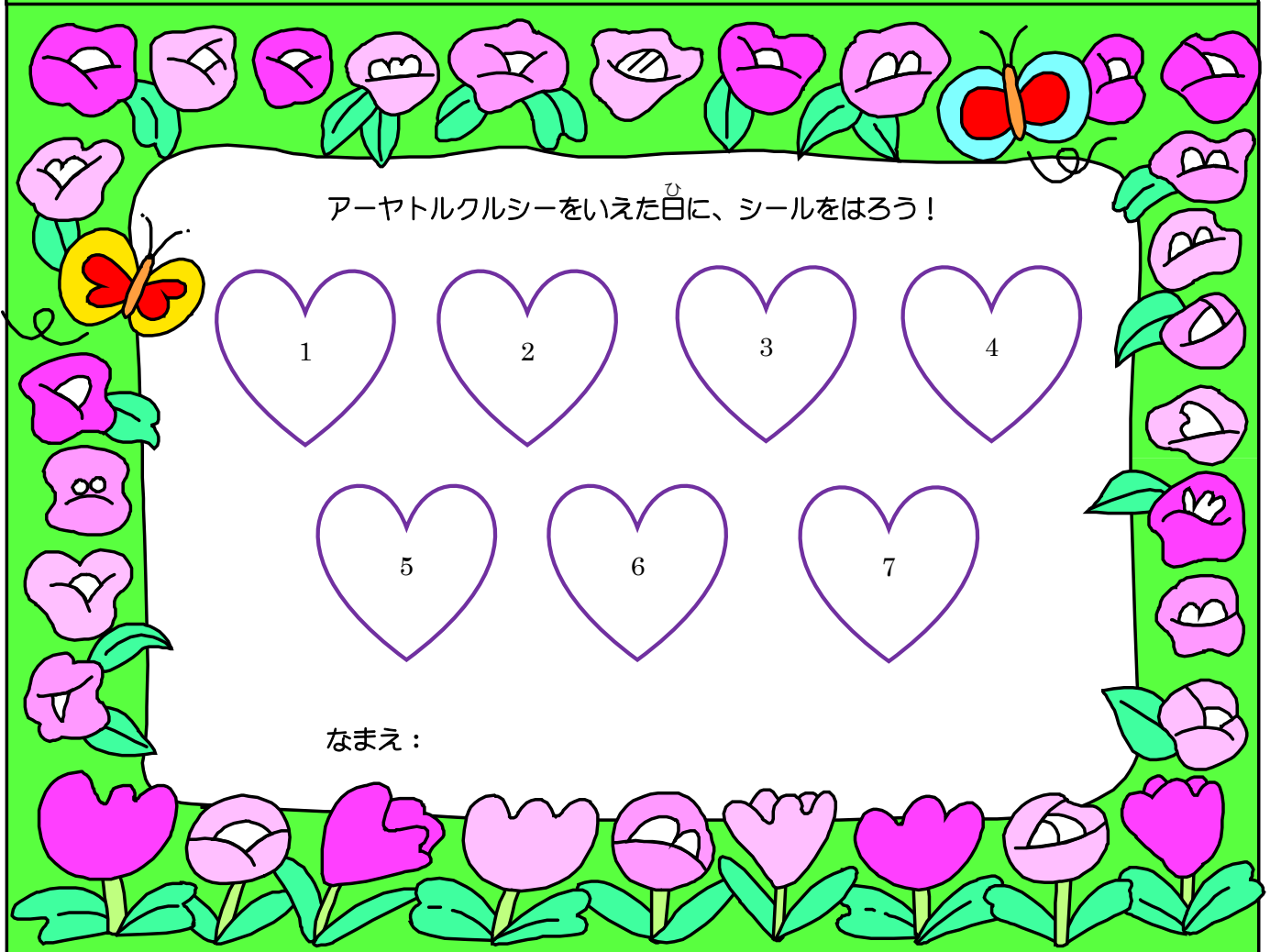
なまえ：



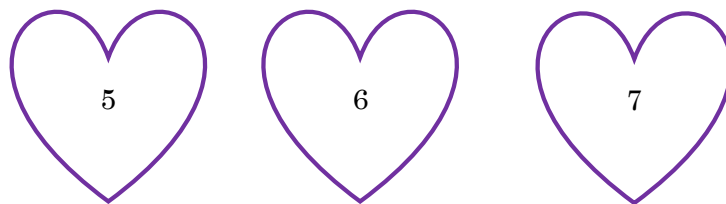
アーヤトルクルシーをいえた日に、シールをはろう！



なまえ：



アーヤトルクルシーをいえた日に、シールをはろう！



なまえ：